

< 2003年分東京医科歯科大学産科婦人科学教室業績 >

[ 原著 ]

1.O'Brien PJ, Koi H, Parry S, Brass LF, Strauss III JF, Wang LP, Tomaszewski JE, Christenson LK: Thrombin Receptors and Protease-Activated Receptor-2 in Human Placentation, Receptor Activation Mediates Extravillous Trophoblast Invasion in Vitro. *American Journal of Pathology*, 2003;163:1245-1254

2.Terauchi M, Koi H, Hayano C, Toyama-Sorimachi N, Karasuyama H, Yamanashi Y, Aso T, Shirakata M: Placental extravillous cytotrophoblasts persistently express class I major histocompatibility complex molecules after human cytomegalovirus infection. *Journal of Virology*, 2003; 77: 8187-8195

3.Matsumoto M, Solzin J, Helbig A, Hagen V, Ueno S, Kawase O, Maruyama Y, Ogiso M, Godde M, Minakata H, Kaupp UB, Hoshi M, Weyand I: Asperm-activating peptide controls a cGMP-signaling pathway in starfish sperm. *Developmental Biology*, 2003;260(2):314-324

4.Nagai A, Ikeda Y, Aso T, Eto K, Ikeda MA: Exposure of neonatal rats to diethylstilbestrol affects the expression of genes involved in ovarian differentiation. *Journal of Medical and Dental Sciences*, 2003;50(1):35-40

5.久保田俊郎：一酸化窒素/一酸化窒素の着床への関与．子宮内膜疾患 proceedings、2003；8-12

6.清水康史、麻生武志：月経の仕組みと月経異常．カレントセラピー、2003；21(1)：39-42

7.谷口義実、麻生武志：ホルモン補充療法．臨床皮膚科、2003；57(5)：177-179

8.佐藤大悟、平田美佐子、小坂元宏、坂田 優、谷口義実、久保田俊郎、麻生武志：再発を来した顆粒膜細胞腫 1 a 気の 2 例．日本産科婦人科学会東京地方部会誌、2003；52(1)：66-70

9.馬場咲弥子、若菜公雄、己斐秀樹、久保田俊郎、麻生武志：高 Ca 血症、Meigs 症候群を

呈した未分化胚細胞腫の 1 例 . 日本産科婦人科学会東京地方部会誌、2003 ; 52(2) : 232-236

10.高橋慎治、渡邊真夕、己斐秀樹、麻生武志 : 精神疾患合併のために治療法の選択に苦慮した卵巣腫瘍の 1 例 . 日本産科婦人科学会東京地方部会誌、2003 ; 52(3) : 453-457

11.高嶺智子、阿部孝彦、金子みすず、宮坂尚幸、坂本秀一、久保田俊郎、麻生武志 : 高安動脈炎合併妊娠の 1 例 - 当院で経験した 22 症例 28 分娩の妊娠分娩管理 - . 日本産科婦人科学会東京地方部会誌、2003 ; 52(4) : 571-574

[ 総説 ]

1.麻生武志 : Gender-specific medicine s を支える医師の教育について .カレントセラピー、2003 ; 21(1) : 101-104

2.麻生武志 : 更年期のヘルスケアのあり方 : アンチエイジング医学 現状と課題 . 医学のあゆみ、2003 ; 205(4) : 247-250

3.麻生武志 : WHI の解説 何が問題だったのか . 臨床婦人科産科、2003 ; 57(6) : 768-770

4.麻生武志 : これからの HRT の実際 . 特集女性ホルモン補充療法 (HRT) の再評価.産科と婦人科、2003 ; 70(8) : 1080-1086

5.麻生武志 : HRT の更なる普及をめざして : 本邦における今後の HRT のあり方 . 臨床婦人科産科、2003;57(8) : 1109-1117

6.麻生武志 : 更年期の不定愁訴とその対策.産婦人科治療、2003 ; 87(3) : 253-260

7.麻生武志 : 女性のための抗加齢療法.臨床と研究、2003 ; 80(10) : 1833-1838

8.麻生武志 : 治療の歴史 : 経口避妊薬.治療学、2003 ; 37(10) : 1115-1120

9.麻生武志 : 中高年女性の健康管理 . 日本産科婦人科学会埼玉地方部会誌、2003 ; 33( 1 ) : 79-87

10.久保田俊郎 : 不妊症侮り難し.8.不妊治療の果ての極小未熟児分娩.医薬ジャーナル、

2003 ; 39(5) : 1598-1601

11.久保田俊郎：内分泌検査 2.性腺機能検査-臨床医の立場から.検査と技術、2003 ; 31(5) : 435-439

12.久保田俊郎：結合型エストロゲン製剤の特徴、質疑応答 Q&A.日本医事新報、2003 ; 4130 : 111

13.久保田俊郎：1.外陰部搔痒・帯下、「産婦人科診療 症候から診断・治療へ」.産科と婦人科、2003 ; 70(11) : 1475-1479

14.原田竜也、麻生武志：子宮内膜症と腫瘍マーカー .産婦人科の実際、2003 ; 52(9) : 1313-1319

15.秋吉美穂子、大輪陽子、杉山みち子、麻生武志：更年期外来における栄養管理サービス ( Nutrition Care and Management :NCM ). 日本更年期医学会雑誌、2003 ; 11(1) : 66-77

16.吉木尚之、久保田俊郎：目で見る着床過程、血管作動性生理活性物質の役割.Hormone Frontier in Gynecology、2003 ; 10(3) : 222-225

[ 著書 ]

1.麻生武志：更年期 .新・病気とからだの読本 ( 8 ) 女性の病気 . 暮らしの手帳、暮らしの手帳社、2003

2.麻生武志：更年期からの女性の健康 - 老化の性差. 「ジェンダー医学 < 高齢化 = 女性化 > 時代に向けて」 芦田みどり編 金芳堂 2003 : 41-50

3.久保田俊郎：排卵. 医学書院・医学大辞典、伊藤正男 他総編 . 医学書院、2003 : 1954

4.久保田俊郎： .婦人科 B.婦人科検査・治療 5.排卵誘発. リスクマネジメントの実際 産婦人科領域 . 医薬ジャーナル社、2003 : 303-312

5.原田竜也、麻生武志：研究速報 卵巣顆粒膜細胞における Heme Oxygenase の役割 . 産婦人科治療、2003 ; 87(4) : 480

[ 学会 ]

1.Obayashi S, Word RA : Relationship between protein kinase C, caldesmonphosphorylation, and force generation in human myometrium during pregnancy. 50th annual meeting, Society of Gynecologic Investigation, WashingtonDC,2003. 3

2.Word RA, Obayashi S, Smith J, Keller P :Expression of S100A9 in uterine tissues during human pregnancy. 50th annual meeting, Society of Gynecologic Investigation, WashingtonDC, 2003. 3

3.Obayashi S, Oz OK, Word RA : Modification of endothelial function in aromatase knock out mice. 85th Annual Meeting of The Endocrine Society, ENDO 2003, Philadelphia,2003. 6

4.Harada T, Koi H, Kubota T, Aso T : Heme Oxygenase Augments Porcine Granulosa Cell Apoptosis.85th Annual Meeting of The Endocrine Society, ENDO 2003,Philadelphia ,2003.6

5.Koi H, Takahashi S, Watanabe M, Aso T : Port site recurrence after laparoscopic surgery for an early-stage adenocarcinoma of the ovary, a case report. The 49th annual meeting of Japan Section of International Collage of Surgeons, Tokyo, 2003.6

6.Terauchi M, Koi H, Hayano C, Toyama-Sorimachi N, Karasuyama H, Yamanashi Y, Aso T, Shirakata M: Placental extravillous cytotrophoblasts persistently express class I major histocompatibility complex molecules after human cytomegalovirus infection. International Federation of Placenta Associations Meeting, Mainz, 2003.9

7.Sakata Y, Shimizu Y, Minaguchi R, Aso T: Cav2.3(a1E)Ca<sup>2+</sup>-channel participates in the control of sperm function. 59th Annual Meeting of the American Society for Reproductive Medicine, San Antonio,2003.10

8.麻生武志：ホルモン補充療法の現状と展望-WHI の報告をうけて- . 東京産婦人科医会第247回臨床研究会、東京、2003.1

- 9.寺内公一、己斐秀樹、麻生武志：栄養膜細胞とサイトガロウイルス～胎盤におけるウイルス感染と免疫反応～．第24回四教室合同研究会、東京、2003.2
- 10.麻生武志：Women's Health Initiative：WHI 中間報告に対する日本更年期医学会の見解とわが国のこれからのホルモン補充療法：HRT のあり方．第12回群馬 HRT 研究会、群馬、2003.2
- 11.小坂元宏、大塚伊佐夫、麻生武志：当院における子宮体癌の検討．婦人科癌治療懇話会、東京、2003.2
- 12.麻生武志：更年期外来の実際．中高年女性保健セミナーコース、東京、2003.2
- 13.馬場咲弥子、若菜公雄、己斐秀樹、久保田俊郎、麻生武志：高 Ca 血症、Meigs 症候群を呈した未分化胚細胞腫の1例．第16回東京産婦人科医会・日本産科婦人科学会東京地方部会合同研修会並びに第325回日本産科婦人科学会東京地方部会、東京、2003.2
- 14.久保田俊郎：産婦人科診療におけるホルモン療法の実際．東京医科歯科大学内分泌・代謝内科セミナー、東京、2003.3
- 15.渡辺真夕、谷口義実、久保田俊郎、麻生武志：尿管を巻き込んだ重症子宮内膜症の1例．第4回 GnRH 臨床セミナー、東京、2003.3
- 16.麻生武志：中高年女性のヘルス・ケアとホルモン補充療法．第13回日本内分泌学会、東京、2003.3
- 17.Renzo Loyaga、坂本秀一、麻生武志、山内志真、東洋：NOS、Arginase、DDAH が閉経期婦人の内膜肥厚に関与する．第76回日本薬理学会年会、福岡、2003.3
- 18.麻生武志：中高年女性の QOL と医学的対応．第26回日本医学会総会、福岡、2003.4
- 19.麻生武志：HRT の更なる普及をめぐって - 本邦における今後の HRT のあり方．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4
- 20.寺内公一、己斐秀樹、麻生武志：ヒト妊娠初期絨毛外栄養膜細胞におけるヒトサイトメガロウイルス免疫回避遺伝子の発現とその局在．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、

福岡、2003.4

21.田邊文子、宮坂尚幸、麻生武志：multiparametric MRIにおけるラット脳の発達・老化過程の観察．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4

22.秋吉美穂子、大輪陽子、杉山みち子、木村哲也、森谷敏夫、宮坂尚幸、久保田俊郎、麻生武志：心電図より解析した自律神経機能と更年期障害との関連性に関する研究．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4

23.原田竜也、己斐秀樹、久保田俊郎、麻生武志：ブタ卵巣顆粒膜細胞における Heme Oxygenase の発現と apoptosis に与える影響．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4

24.Loyaga R, Sakamoto S, Aso T, Azuma H : EDHF-induced relaxation is increased in the peripheral resistant vessels during pregnancy of the rat. 第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4

25.己斐秀樹、原田竜也、寺内公一、久保田俊郎、麻生武志：fgl2 prothrombinase は妊娠初期ヒト extravillous trophoblast(EVT) に発現し、thrombin を介して EVT の機能を調節をしている．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4

26.水口恵理子、若菜公雄、吉木尚之、宮坂尚幸、久保田俊郎、麻生武志：白血球異常高値を示し急激な経過をたどった G-CSF 産生卵巣明細胞腺癌の一例．第55回日本産科婦人科学会学術講演会、福岡、2003.4

27.高橋慎治、渡邊真夕、己斐秀樹、麻生武志：精神疾患合併のため治療法の選択に苦慮した卵巣腫瘍の1例．第326回日本産科婦人科学会東京地方部会例会、東京、2003.5

28.久保田俊郎：一酸化窒素/一酸化炭素の着床への関与、“子宮内膜症と着床”．第1回子宮内膜症疾患研究会、東京、2003.5

29.佐藤大悟、白 朋子、宮坂尚幸、己斐秀樹、久保田俊郎、麻生武志、宮下 進：胎児胸水に対し胸腔 - 羊水腔シャント術を施行し分娩に至った一例．第21回東京母性衛生学会学術集会、東京、2003.5

30.荒木春奈、小坂元宏、尾林 聡、久保田俊郎、麻生武志：子宮頸部腺癌合併妊娠にて帝

王切開術後根治術を施行した一例 .第 105 回日本産科婦人科学会関東連合地方部会、東京、2003.6

31.高嶺智子、金子みすず、金 順熙、久保田俊郎、麻生武志：子宮溜血腫をきたした片側腔閉鎖を伴う重複子宮、同側腎無形成の一例 . 第 105 回日本産科婦人科学会関東連合地方部会、東京、2003.6

32.寺内公一、己斐秀樹、麻生武志：栄養膜細胞とサイトメガロウイルス～胎盤におけるウイルス感染と免疫反応～ . 第 21 回日本産婦人科感染症研究会学術講演会、宇都宮、2003.6

33.馬場咲弥子、渡邊真夕、寺内公一、清水康史、久保田俊郎、麻生武志：卵巣成熟嚢胞性奇形腫にサルモネラ菌感染を起こした一例 .第 21 回日本産婦人科感染症研究会学術講演会、宇都宮、2003.6

34.麻生武志：中高年女性のヘルスケア - 現状と展望 - . 第 3 回中高年女性の予防医学研究会、山形、2003.6

35.大輪陽子：周産・女性診療科における病棟栄養管理サービス ( Nutrition Care and Management: NCM ) 設立 症例の実用化にむけて . 第 3 回日本健康・栄養システム学会、熊本、2003.6

36.秋吉美穂子：更年期外来における栄養管理サービス ( Nutrition Care and Management :NCM ) の効率化 . 第 3 回日本健康・栄養システム学会、熊本、2003.6

37.麻生武志：更年期障害 不定愁訴の判定と最新の治療 .平成 15 年度保健師全国研修会、東京、2003.7

38.麻生武志：メノポーズヘルスケアにおけるホルモン補充療法 . 第 4 回神戸メノポーズフォーラム、兵庫、2003.7

39.久保田俊郎：周産期医療と新生児管理 .医療訴訟セミナー ( 第二東京弁護士会主催 )、東京、2003.7

40.麻生武志：女性生涯ヘルスケアにおける思春期の意義 . 第 22 回日本思春期学会、京都、2003.8

- 41.原田竜也、己斐秀樹、久保田俊郎、麻生武志：ブタ卵巣顆粒膜細胞における Heme Oxygenase の発現と生理学的役割について．第 25 回四教室合同研究会、埼玉、2003.8
- 42.清水康史：婦人科外来診療における工夫．平成 15 年度日本産科婦人科学会日本産婦人科医会群馬県支部研修会、群馬、2003.8
- 43.高嶺智子、金子みすず、坂本秀一、麻生武志：高安動脈炎合併妊娠の一例．第 327 回日本産科婦人科学会東京地方部会例会、東京、2003.9
- 44.尾林聡、麻生武志：ラウンドテーブル Aging couple の性機能 - 産婦人科の立場から．第 14 回日本性機能学会学術集会、東京、2003.9
- 45.原田竜也、己斐秀樹、久保田俊郎、麻生武志：ブタ卵巣顆粒膜細胞における Heme Oxygenase の apoptosis に与える影響．第 48 回日本不妊学会学術講演会、東京、2003.10
- 46.ミルハス ムニレ、清水康史、坂田 優、水口玲子、麻生武志：精漿添加による精子細胞内カルシウムイオン濃度 ( $[Ca^{2+}]_i$ ) の変化と motility, hyperactivation, acrosome reaction の関係．第 21 回日本受精着床学会学術講演会、東京、2003.10
- 47.平光史朗、古賀祐子、寺内公一、久保田俊郎、麻生武志：モヤモヤ病 (Willis 動脈輪閉塞症) 合併妊娠の妊娠分娩管理法に対する検討．第 106 回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会、静岡、2003.10
- 48.麻生武志：自己問題提起・解決を基本とした医学教育を目指して．お茶の水祭シンポジウム「いい医師にはどうなれる？いい医者はどう育つ？」、東京、2003.10
- 49.己斐秀樹、寺内公一、麻生武志：培養トロフォブラストを用いた胎盤におけるウイルス感染機構の解析．第 44 回日本組織細胞学会・第 35 回日本臨床電子顕微鏡学会合同学術集会、東京、2003.10
- 50.寺内公一、尾林聡、麻生武志：閉経後骨量減少に対する薬剤併用の効果について．第 18 回日本更年期医学会学術集会、東京、2003.11
- 51.松原健二、大輪陽子、秋吉美穂子、尾林 聡、麻生武志：脈波速度を指標とした加齢と動脈硬化性変化に関する検討．第 18 回日本更年期医学会学術集会、東京、2003.11



- 52.秋吉美穂子、大輪陽子、杉山みち子、木村哲也、森谷敏夫、宮坂尚幸、尾林 聡、久保田俊郎、麻生武志：心拍変動パワースペクトル解析による更年期女性の自律神経活動動態に関する研究．第 18 回日本更年期医学会学術集会、東京、2003.11
- 53.大輪陽子、秋吉美穂子、久代和加子、野地有子、森山ユリ、箕輪尚子、杉山みち子、尾林 聡、久保田俊郎、麻生武志：更年期外来における「系統的健康・栄養教育プログラム」の有効性の評価 2．第 18 回日本更年期医学会学術集会、東京、2003.11
- 54.寺内公一、己斐秀樹、麻生武志：EVT とサイトメガロウイルス 胎盤におけるウイルス感染と免疫応答 ．第 11 回日本胎盤学会学術集会、東京、2003.11
- 55.麻生武志：更年期医療、医学はコメディカルの人達に何を期待しているか．第 2 回更年期と加齢のヘルスケア研究会、東京、2003.11
- 56.谷口義実、高橋慎治、己斐秀樹、麻生武志：神経性食思不振症を伴った腹壁手術創に再発を来した卵巣癌の 1 例．第 3 回御茶ノ水ウィメンズメンタル研究会、東京、2003 . 12
- 57.古賀祐子、秋吉美穂子、大輪陽子、尾林聡、久保田俊郎、麻生武志：更年期女性における性交障害の実態と HRT の効果．第 7 回産婦人科臨床フォーラム、東京、2003.12
- 58.大本和美、阿部孝彦、高嶺智子、久保田俊郎、麻生武志、田中和行、秦維郎、影山幸雄：外陰部、膣壁、尿道に発生した悪性黒色腫の一例．第 328 回日本産科婦人科学会東京地方部会例会、東京、2003.12